

北電ビジネスカレッジの開講について

平成18年3月22日
北陸電力株式会社

現在の厳しい競争時代を勝ち抜くためには、経営環境の変化に柔軟に対応できる積極果敢な人材の育成・確保が急務であり、北陸経済を担う各企業におかれましても、このようなニーズが従来に増して高まっていると考えられます。

こういった人材育成の重要性に鑑み、当社では経営幹部育成プログラムを企画し、平成14年度から産学連携の公開講座「北電ビジネスカレッジ」として開講させていただいており、開講以来、平成17年度までに弊社を含め33社158名(弊社を除く企業では32社90名)の方々に受講いただいております。

今年度は、計数・財務等の管理知識や経営感覚の向上を図るための経営シミュレーションの実施に加え、「新会社法」、「知的財産権」等の最近話題のテーマを内容とした講義など、実務経験豊富な講師による実践的な内容の講義を新たに企画いたしました。

北陸地域における本格的な公開のジェネラルマネジメント研鑽の場として、北陸経済を担う地元企業のみなさまに多数ご参加いただければと考えております。

記

1. 講座名 「北電ビジネスカレッジ」

2. 講座内容

(1) ねらい ・経営幹部として必要な知識の習得とスキルの養成
・受講者間の相互啓発と異業種ネットワークの構築

(2) 研修項目 ・ジェネラルマネジメントナレッジの習得

経営政策 : 経営理念・方針、企業成長戦略
コーポレート・ガバナンス

競争戦略 : 市場分析、競争戦略
マーケティング戦略

組織と人的資源管理 : 組織内の競争と協調、人的資源の活用

会計とファイナンス : 財務諸表分析、投資計画、資本市場

人財戦略の実践 : モチベーションマネジメント

オンザ・ジューブ・トレーニング

企業法務 : コンプライアンス・新会社法における
内部統制システム、知的財産権
企業トップ講演会 : 起業精神、経営者としての信念（経営
哲学）を学ぶ。

・ケーススタディを中心としたジェネラルマネジメントスキルの養成

(3) 講師陣 光産業創成大学院大学 後藤 俊夫 教授
富山大学 経済学部 内田 康郎 助教授
富山大学 極東地域研究センター 馬 駿 助教授
(株)イーストゲート 取締役 上東 志麻 講師
(有)人財ラボ 代表取締役 下山 博志 講師
明治学院大学 法科大学院 河村 寛治 教授
本講座の中心講師

(4) 募集人員 25名
(定員は40名。このうち15名程度は弊社社員が参加)

(5) 受講対象 経営幹部または経営幹部を目指す管理者の方々

(6) 受講日程 平成18年4月22日～8月26日 / 土日を利用した延べ17日間

(7) 会場 北陸電力株式会社 北電ビル会議室(富山市牛島町15番1号)

3. 受講料 12万円/人(消費税込み)

4. 申込方法 所定の申込書に必要事項をご記入のうえ、4月7日(金)までに、下記の講座事務局まで、FAXまたは郵送にてご提出下さい。(講座に関するお問い合わせ、パンフレット及び申込書のお取り寄せにつきましては、講座事務局までご連絡下さい。)

5. お問合せ先 「北電ビジネスカレッジ」講座事務局
北陸電力株式会社 研修センター 担当 加藤・小高
TEL 076-434-3678 (代表)
FAX 076-434-3732

以上



北電ビジネスカレッジ のご案内

平成18年 3月
北陸電力株式会社
研修センター

はじめに

現在の厳しい競争時代を勝ち抜くためには、経営環境の変化に柔軟に対応できる積極果敢な人材の育成・確保が急務であり、北陸経済を担う各企業におかれましても、このようなニーズが従来に増して高まっていることと存じます。

弊社におきましても、電力自由化が急速に進展するなか、このような人材の育成・確保が必要と考え、経営幹部を目指す管理者を対象に経営幹部育成プログラムを企画し、平成14年度から実施しております。

このたび、平成18年度の実施内容がまとまりましたので、弊社以外の企業の皆さまへも「北電ビジネスカレッジ」としてご案内させていただきます。

本講座は、各種ケーススタディに基づく論理的分析及び施策立案、ジェネラルマネジメントスキルの養成、異業種ネットワークの構築等を目的とし、大学等の先生方にご指導いただいている産学連携の公開講座であります。

北陸経済を担う各企業の経営幹部およびそれを目指す管理者の皆さまに多数ご参加いただき、より高いレベルで相互啓発を図っていただくとともに、受講者の皆さまが、このカレッジで学ばれたことを活かされ、各企業においてご活躍されますことを通じて、北陸地域の活性化に寄与できれば誠に幸甚に存じます。

北陸地域における本格的なジェネラルマネジメント研鑽の場として、是非、この機会をご利用くださいますようお願い申し上げます。

北陸電力株式会社

執行役員 経営管理部長

村田 幸平

産学連携の
公開講座

北電ビジネスカレッジの概要

対 象 : **経営幹部または経営幹部を目指す管理者**の方々に、延べ17日間(土日開催)の講座に毎回ご出席いただける方。

目 的 : ジェネラルマネジメントナレッジの習得およびスキルの養成、受講者間の**異業種ネットワークの構築と相互啓発**を促すことによって、各企業の経営戦略等を構想・実現できるリーダーの育成を目指します。

募集人員 : **25名** (定員は40名。このうち15名程度は北陸電力の経営幹部を目指す管理者が参加)

講 師 陣 : 富山大学他、大学およびビジネススクール等からの講師陣が講座ごとに分担

受 講 料 : **12万円/人(消費税込み)**

会 場 : 北陸電力株式会社 北電ビル会議室
(富山市牛島町15番1号、JR富山駅から徒歩3分)

講座内容 : 次頁以降のとおり

講座内容の概要

北電ビジネスカレッジ

< 事前学習 >

約1ヶ月間

マネジメントの
基礎知識習得

(課題図書熟読)

< 前期 >

平成18年4月～6月
(延べ9日間)

ジェネラルマネジメント
ナレッジの習得

講義
+
ケース・スタディ

< 後期 >

平成18年7月～8月
(延べ8日間)

ジェネラルマネジメント
スキルの養成

ケース・スタディ 中心

事前学習内容: マネジメントの基礎知識習得

約1ヶ月間

課題図書の熟読

- ・研修準備のため、各自でマネジメントに関する基礎知識を習得します。

課題図書

- 『経営学入門[上]』 (受講決定後支給)

榊原清則(さかきばら・きよのり)著者, 日経文庫

上記の他、前期の担当講師より、後日、推奨図書の紹介があります。
(希望者のみ自費購入)

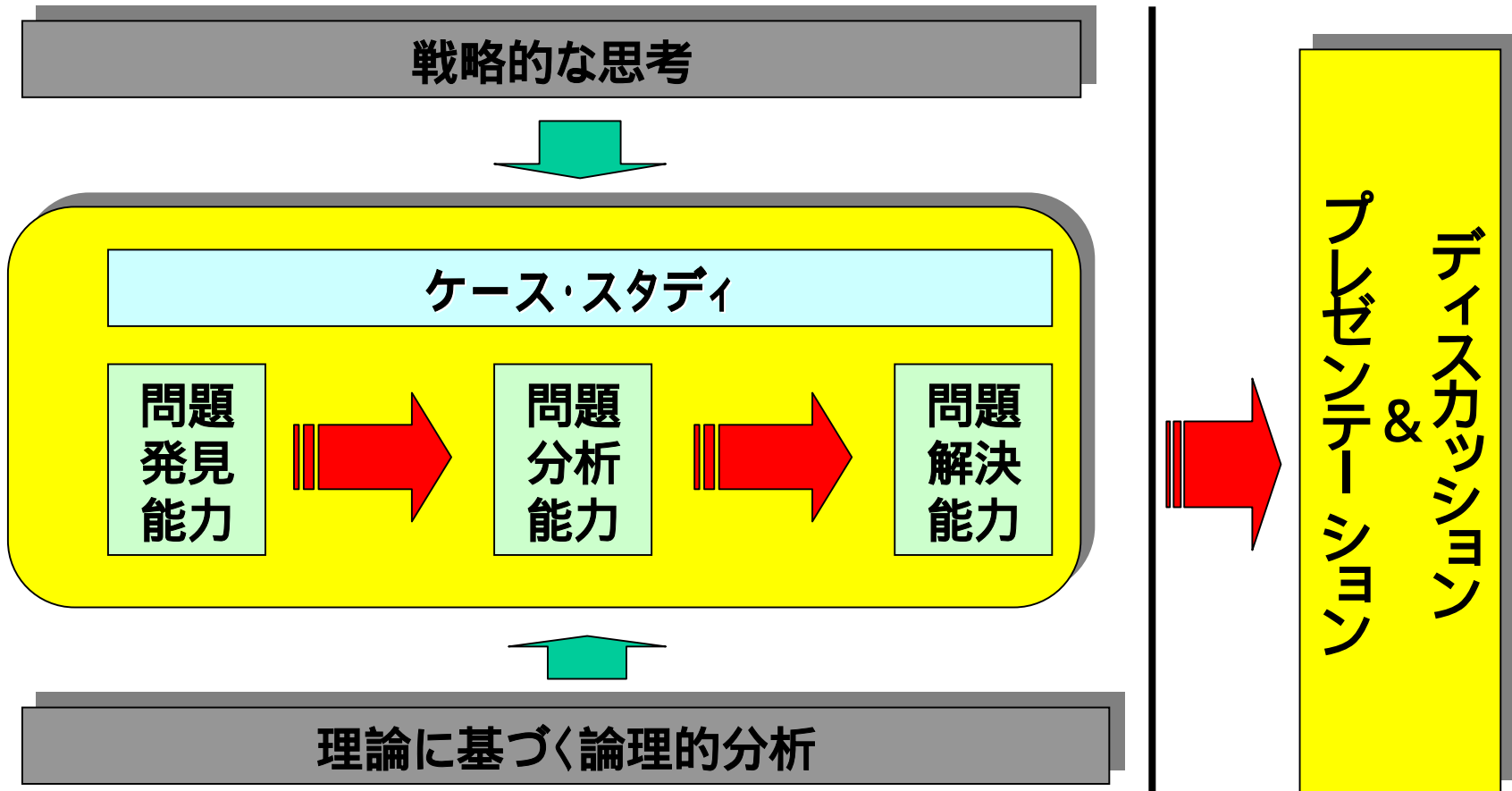
前期内容：ジェネラルマネジメントナレッジの習得

全9日間

- **経営政策**（2日 / 光産業創成大学院大学 教授 後藤 俊夫）
 - 経営理念・方針，企業成長戦略，コーポレート・ガバナンス
- **競争戦略**（2日 / 富山大学 助教授 内田 康郎）
 - 市場分析，競争戦略，マーケティング戦略
- **組織と人的資源管理**（2日 / 富山大学 助教授 馬 駿）
 - 組織内の競争と協調，人的資源の活用
- **会計とファイナンス**（1日 / (株)イーストゲート 取締役 上東 志麻）
 - 財務諸表分析，投資計画，資本市場
- **人財戦略の実践**（1日 / (有)人財ラボ 代表取締役 下山 博志
元日本マクドナルド(株)人事本部トレーニング部長）
 - モティベーションマネジメント
 - オンザ・ジョブ・トレーニング
- **企業法務 ～企業のリスク管理～**（1日 / 明治学院大学 法科大学院 教授 河村 寛治）
 - コンプライアンス，新会社法における内部統制システム，知的財産権
- **企業トップ講演会**（半日 / 講師：企業のトップ） **後期 総合ケーススタディ講義時に開催**
 - 起業精神，経営者としての信念(経営哲学)を学ぶ。

後期内容：ジェネラルマネジメントスキルの養成

全8日間 / 後藤教授、内田助教授、馬助教授、上東講師



<p><i>Corporate Governance</i></p>	<p>経営学修士 後藤俊夫 GOTO, Toshio MBA</p>
 <p>1942年生まれ。 東京大学経済学部卒業。 ハーバード大学ビジネススクール修士課程修了。 光産業創成大学院大学教授。</p>	<p>講義の目的: 企業の基本理念について、存在目的を明らかにする。</p> <p>講義の内容: 21世紀初頭の企業を取り巻く新パラダイムに適応した経営戦略の重点課題と対応を明らかにします。とりわけ重要な、主要ステークホルダーの満足度を高めるため、SS(顧客・株主・従業員・地域社会・環境保全の満足)の同時実現をめざす経営のあり方を現実的かつ具体的に考えていきます。研修の主旨は、あくまでも未来の経営幹部である受講者の皆さんです。知識と思考、理論と実践のバランスに留意し、ダイナミックな問題解決能力の涵養を追求します。</p> <p>メッセージ : 20才のエネルギー、30才の知力、40才の思いやり、50才のバランスを追求しています。</p>
<p><i>Competitive Strategy</i></p>	<p>経営学博士 内田康郎 UCHIDA, Yasuro Ph. D.</p>
 <p>1966年生まれ。 横浜国立大学大学院修了。 富山大学経済学部助教授。 米コロラド大学客員研究員(2002年度)。</p>	<p>講義の目的: 戦略策定および展開能力を理論やケースに基づいて身につける。</p> <p>講義の内容: 本講義では、まず競争戦略やマーケティング戦略における代表的な理論の修得を目指し、他社との競争に対して、あくまでも「勝つこと」にこだわった講義を行っていきます。その上で、受講者の皆さんが将来的に“戦略プロデューサー”として手腕を発揮できるよう、その能力開発を進めていきます。講義は主に、以下の項目に基づくこととなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どこに競合他社がいるか ・何が競争優位となるか ・何を攻撃し、何を守れば良いか <p>メッセージ : 楽しく、それでいて刺激的な内容になるよう進めていければと考えております。</p>
<p><i>Organization & Human Resource</i></p>	<p>経済学博士 馬駿 MA, Jun Ph. D.</p>
 <p>1965年生まれ。 京都大学大学院修了。 富山大学極東地域研究センター助教授。</p>	<p>講義の目的: 組織行動と戦略的人的資源管理に関する基本理論とシステムデザインの基礎知識を修得する。</p> <p>講義の内容: 本講義は二つの部分から構成されています。前半は、まず企業が持続的競争優位を獲得するために、組織をどうデザインし、そして組織能力を有効に発揮させるために、組織内部における人間行動、パワー関係、組織文化などの要因をどう考えるべきかについて検討します。後半は、従業員の能力を生かすための人的資源管理システムをどう設計・運用すべきかについて講義します。なお、講義中、以上の内容を踏まえて、日本の企業組織と人的資源管理の特徴や問題点についてケーススタディも行います。</p> <p>メッセージ : 孔子が「40にして惑わず」と云うが、どうも難しく感じる。だから、皆さんと一緒に考えたい。</p>

Accounting & Finance



1968年生まれ。
早稲田大学商学部卒業。ニューヨーク市立
大学バローク校経営大学院修士課程修了。
KPGM・あずさ監査法人グループを経て、
現在、(株)イーストゲート 取締役。
あずさビジネススクール講師

経営学修士 上東志麻 UEHIGASHI, Shima MBA

講義の目的: 会計数字という観点から企業を分析し、意思決定に役立てる方法を学ぶ。

講義の内容: 経営戦略策定・マネジメントに必須の会計・ファイナンス知識を学びます。

本講義は、経営結果である財務諸表(損益計算書、バランスシート、キャッシュフロー計算書)の
ポイント、管理会計・ファイナンスの基本的な考え方を学びます。ケーススタディでは経営シミュ
レーションゲームを行い、事業活動と財務数字のつながり、資金繰りについて学習します。

メッセージ : 私の知識が今後のお仕事のお役に立てば幸いです。

Practice of Human Resource Strategy



1954年生まれ。現在、
(有)人財ラボ 代表取締役
熊本大学 大学院講師
NPO法人日本イーラーニングコンソシアム執行役員
神奈川県立教育センター評議委員
HRDJAPAN能力開発全国大会開催委員
経済産業省主催イーラーニング大賞評議委員

(有)人財ラボ 代表取締役 下山博志 SHIMOYAMA, Hiroshi

講義の目的 : 従業員の動機付け及び現場教育の基本的アプローチの実践について学ぶ。

講義の内容: 組織運営を実践するリーダーとして、あらゆる年代の従業員に対してでも、モチベーションを与
える効果が得られることを学び、多様性を受け入れ、チームワークのパワーを引き出す重要性を
ワークショップを通じて体験します。また、現場教育をどのように行えば、高い生産性と自主的
行動の人材が育てられるか、現場で人が育つ環境づくりについて、ディスカッションとロールプレー
を中心に探求します。

- 行動心理学をベースとするワークショップ - 実践体感型ビジネスゲーム

メッセージ : グローバル企業での現場責任者と企業内大学の運営を通じて得た経験を基に本音の授業をします。

Legal



1947年生まれ。
早稲田大学 法学部卒業
伊藤忠商事(株)法務部、明治学院大学法学部
教授を経て、現在、同大学 法科大学院 教授

明治学院大学 法科大学院 教授 河村寛治 KAWAMURA, Kanji

講義の目的: 法的側面から企業のリスクマネジメントとコンプライアンスのあり方について学ぶ。

講義の内容: 最近の不祥事を例にとり、企業のリスクとは何か、リスクマネジメントのあり方はどうか、新会社法
の施行に伴い義務化される内部統制システムとは何か、コンプライアンス体制の構築、取締役会
の責任はどう変わったか、また、最近の情報化社会における知的財産権にかかるリスク管理は
どのように行ふべきか、などについて、商社の法務時代の経験も含め、説明します。

メッセージ: 企業のリスク管理のあり方を一緒に考えて行きましょう。

平成18年度 北電ビジネスカレッジ スケジュール

年	月	区分	日(曜日)	科目	講師	概要
平成 18年	4月	事前学習	-	マネジメントの 基礎知識習得	-	課題図書熟読
		前期	22日(土)	オリエンテーション, 経営政策	後藤教授	4月22日(土):「北電ビジネスカレッジ」開講式。 21世紀初頭の企業を取り巻く新パラダイムを踏まえて、各種ステークホルダー満足を実現する基本的な企業理念を明らかにする。
	23日(日)					
	5月	前期	13日(土)	競争戦略	内田助教授	戦略策定および展開能力を理論やケースに基づいて身につける。 また、企業戦略に関する理論知識を習得する。
			14日(日)			
		後期	27日(土)	組織 人的資源管理	馬助教授	組織行動に関する理論とシステムデザインの知識を習得する。 戦略的人的資源管理に関する理論とシステムデザインの知識を習得する。
			28日(日)			
	6月	後期	10日(土)	会計とファイナンス	上東講師	会計とファイナンスに関する即使える生きた知識を習得するとともに、意思決定に役立てる方法を学ぶ。
			11日(日)	企業法務	河村教授	法的側面から、企業のリスクマネジメントとコンプライアンスのあり方について学ぶ。
	7月	前期	8日(土)	人財戦略の実践	下山講師	従業員の動機付け及び現場教育の基本的アプローチの実践について学ぶ。
			9日(日)	ケース・スタディ()	内田助教授	経営戦略、組織、人的資源、財務管理に関するケース・スタディを行うことで、各分野の知識の定着と問題発見・分析・解決能力を養成する。加えて、グループ討議と意見発表により、論理的思考とプレゼンテーション能力を高める。
			22日(土)	ケース・スタディ()	馬助教授	
		23日(日)	ケース・スタディ()	後藤教授		
		後期	5日(土)	ケース・スタディ()	上東講師	
			6日(日)			
			19日(土)	総合ケース・スタディ (含む企業トップ講演会)	後藤教授、内田助教授 馬助教授	
20日(日)						
26日(土)						

お申し込み方法

申込方法 : 別添の申込書に必要事項を記載のうえ、下記お問い合わせ先まで、メール、FAXまたは郵送にてお申込みください。 <平成18年4月7日(金)必着>

・応募多数の場合は、受講者を調整させていただく場合があります。

(4月10日頃迄に受講の可否についてご連絡させていただきます。)

受講料 : 受講決定後、4月末日までに指定の口座へ受講料を振り込み願います。

(振込手数料は受講者負担) 詳細は、受講決定のご案内の際にお知らせします。

・受講料お支払い後に、申込みの取り消し又は欠席された場合、受講料の払い戻しはいたしませんのでご了承願います。

その他 : 受講者の応募状況により、本カレッジは開講しない場合があります。

これまでにご参加いただいた企業、団体 <50音順>

(株)アクセス, (株)インテック, (株)エフテック, 北日本印刷(株), 佐藤鉄工(株), 三協・立山ホールディングス(株)
十全化学(株), (株)スギノマシン, ソニー生命保険(株), (株)高岡信用金庫, 立山科学工業(株), 立山マシン(株)
(株)チューリップテレビ, トナミ運輸(株), 富山化学工業(株), (株)富山技研, 富山県, 富山港北洋材荷受協同組合
(株)富山第一銀行, 富山テレビ放送(株), 日本安全産業(株), 日本海ガス(株), 福島電工(株), (株)福見建築設計事務所
北電情報システムサービス(株), (株)北熱, (株)北陸銀行, 北陸コカコーラボトリング(株), 北陸電気工事(株)
(財)北陸電気保安協会, (株)村尾地所, (株)リッチェル

【お問合せ先】 北陸電力(株)研修センター 加藤・小高

住所 : 富山市西金屋6615-1 〒930-0143

電話 : 076-434-4618(直通)

FAX : 076-434-3732